

# 第14回 基盤教育ワークショップ

日時 平成24年 9月11日(火) 10:00~16:30

場所 山形大学小白川キャンパス基盤教育棟

主催/山形大学教育開発連携支援センター  
共催/東北大学高等教育開発推進センター  
豪州首相日本対象教育支援プログラム

学士課程教育におけるFDが義務化された現在、大学教育の質の向上が以前にも増して求められています。本ワークショップは、大学教育の発展を目的とし、相互研鑽の理念の下、大学の教職員および「FDネットワーク“つばさ”」を始めとした学外からの参加者と一緒に議論を深めていきます。

P R O G R A M	
9:00	受付
10:00	開 会 司会 小田隆治 教授 あいさつ 山形大学 学長 結城章夫
10:15 (90分)	<p><b>【第1部】 講演会</b></p> <p>講師：メルボルン大学高等教育研究センター センター長 リチャード・ジェームス 教授 副センター長 ソフィー・アコーディス 准教授</p> <p>演題：「オーストラリアの高等教育改革とメルボルン大学の取り組み」 *逐次通訳あり</p>
11:45	質疑応答
12:00	昼食・休憩
13:30	<p><b>【第2部】 ラウンドテーブル</b></p> <p><b>第1分科会 「グローバル社会の中での大学を考える」</b></p> <p>コーディネーター…理事(社会連携・国際交流担当) 安田弘法 パネリスト…(未定)</p> <p><b>第2分科会 「大学におけるキャリア形成支援のあり方」</b></p> <p>コーディネーター…基盤教育院 准教授 杉原真晃 パネリスト…山形大学小白川キャンパス事務部就職課 課長 森谷 豊 秋田大学学生支援総合センター 特任教授 大野勝好 山形大学基盤教育院 准教授 杉原真晃</p> <p><b>第3分科会 「主体的に考える力を育成する授業へ」</b></p> <p>コーディネーター…教育開発連携支援センター FD支援部門長 教授 小田隆治 パネリスト…山形大学理学部 教授 栗山恭直 山形大学基盤教育院 准教授 荒木志伸 山形大学教育開発連携支援センター 教授 小田隆治</p>
16:30 (180分)	

## 演題：「オーストラリアの高等教育改革とメルボルン大学の取り組み」

オーストラリアでは、学位取得者の増加を目標に、学生や企業の需要に基づく新たな高等教育システムの導入が行われています。特にアジアを市場とした留学生の受け入れなどで国際的プレゼンスを高めるオーストラリアの大学において、学生増加と質保証の両立にいかに対応しようとしているのか、メルボルン大学のケースを交えて実践と研究の両面から議論します。

### ラウンドテーブル概要

#### 第1分科会

テーマ

### 「グローバル社会の中での大学を考える」

現代はグローバル化の時代です。グローバル化とは、「ヒト」、「モノ」、「カネ」、「情報」が国境を越えて移動し、人口・環境・エネルギー等の諸課題を地球規模で捉える時代状況です。このようなグローバル社会を生きる私たちは、急速な時代の変化を理解し、それに対応することが必要です。ここでは、グローバル化の現状と大学での取組等を紹介し、大学や教職員及び学生諸君のグローバル社会への対応について意見交換することを目的としています。

#### 第2分科会

テーマ

### 「大学におけるキャリア形成支援のあり方」

大学設置基準の改正により、平成23年4月より、大学(及び短大)における社会的・職業的自立のための取組(キャリア形成支援)を推進していくことが求められるようになりました。

そこで、本分科会では、「大学におけるキャリア形成支援のあり方」をテーマとして事例発表とディスカッションを行います。

本学小白川キャンパスキャリアサポートセンターでの取組、教養科目での授業実践事例に加え、本学と似た状況にある秋田大学での取組を発表した後、大学におけるキャリア形成支援はいかにあるべきかについて、ご参加頂いた皆様と一緒に考える機会にしたいと思っております。大学教員のみならず、事務職員、学生、また、企業の方、地域住民の方々等のご参加をお待ちしております。

#### 第3分科会

テーマ

### 「主体的に考える力を育成する授業へ」

中央教育審議会は、平成24年3月26日に審議のまとめとして「予測困難な時代において生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ」を公表しました。山形大学では、平成20年度から文部科学省の現代GPの採択事業として学生主体型授業に取り組んできました。今回の分科会では、栗山氏から「サイエンス・コミュニケーター」、荒木氏から「フィールドワーク山寺」、小田氏から「エリアキャンパス」の授業実践の報告を受けて、皆様と一緒に学生の主体性を育成する授業の可能性について考えてみたいと思います。

#### 〈参加申込み方法〉

申込み期限 / 8月31日(金)

氏名、所属機関(部局)、住所、電話番号、E-mailアドレスを明記し、下記のいずれかの方法でお申込み下さい。

FAX **023-628-4720**

E-mail **k3cen@jm.kj.yamagata-u.ac.jp**

お問合せ先

山形大学小白川キャンパス事務部教務課教育企画担当 〒990-8560 山形県山形市小白川町1-4-12  
**TEL.023-628-4720 FAX.023-628-4720**  
 E-mail:k3cen@jm.kj.yamagata-u.ac.jp <http://www.yamagata-u.ac.jp/gakumu/rche-yu/>

参加申込書	氏名	所属機関(部局)
	住所 〒	T E L
	E-mail	